

1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）

- 運動の特性に応じた技能を理解するとともに、基本的な技能を身に付ける。
- 個人生活における健康・安全について理解する。
- 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 生涯にわたって運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

2 男女共修年間学習計画と単元(題材)

学期	月	題材名・単元名	内容	達成目標(ねらい)
1 学期	4	・体づくり運動	・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動	・目的に適した運動を身に付ける。 ・仲間と自主的に関わる。
	5	・陸上競技①	・短距離走・リレー ・幅跳び	・基本技能を身に付ける。 ・協力しながら練習に取り組む。
	6	・器械運動① ・新体カテスト	・跳び箱 ・新体カテスト計測	・技ができる楽しさや喜びを味わいその技ができるようにする。 ・測定の方法や測定する体力を覚える。
2 学期	7	・体育理論	・運動やスポーツの意義や効果 他	・運動やスポーツの意義や効果と安全な行い方を理解する。
	9	・水泳	・クロール、平泳ぎ、背泳ぎ	・各泳法を身に付け、楽しさや喜びを味わう。 ・長時間続けて泳ぐ能力を身に付ける。
	10	・運動会練習 ・傷害の防止①	・種目の練習 ・傷害の発生要因 他	・種目のルールややり方を覚える ・交通事故や自然災害などによる傷害を防止して安全に楽しい中学校生活を送れるようにする。
3 学期	11	・球技① 「ベースボール型」 ・球技② 「ネット型」	・ソフトボール ・バレーボール	・基本技能を身に付けゲームを展開できるようにする。 ・基本技能を身に付ける。ゲームを展開できるようにする。
	12	・武道 「柔道」 ・ダンス	・受け身、固め技 ・投げ技 ・現代的リズムのダンス	・技ができる楽しさや喜びを味わう ・基本技能を身に付ける。 ・みんなで踊ることの楽しさを味わう ・表現を通じた交流ができる。
	1	・陸上競技③	・長距離走	・自分の能力に適した課題をつかみ技能を高め、記録を高めることができる。
	2	・球技③ 「ゴール型」	・サッカー	・基本技能を身に付ける。ゲームを展開できるようにする。
	3	・傷害の防止② ・健康と環境	・応急手当の意義と実際 ・生活習慣病などの予防 他	・健康な生活と疾病の予防について理解する。

3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 各領域における「運動の特性や成り立ち」、「技術（技）の名称や行い方」、「関連して高まる体力」、「伝統的な考え方」、「表現の仕方」などの知識習得、理解ができています。 各領域の基本的な技能や動きを身に付け、記録や技に挑戦し、簡易な試合や発表ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 学習ノート・学習カード 定期テスト 小テスト レポート 記録測定 技能テスト 観察
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 学習した知識や技能を活用して、自己の課題に応じた解決ができる。 自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 学習ノート、学習カード 技能テスト、小テスト レポート
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 各領域に自ら進んで取り組める。 公正に取り組むことができる。 ルールマナーを大切にしようとしている。 お互いに協力できている。 自分の役割を果たすことができている。 相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 出欠席状況 観察、授業態度、発言等 小テスト 学習ノート、カードなど提出物

4 授業の取り組みについてのアドバイス

- 欠席、見学をしないようにする。
- 授業に必要なものを忘れない。（体育着、教科書、保健体育ノートなど）
- 意欲的に授業に参加する。（何事にも積極的にチャレンジする。記録向上を目指して努力する。協力して活動する。準備や片付けに積極的に取り組むなど）
- 学習カードに具体的に授業でできたこと、課題、次回の取組を記入し提出する。

5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- 健康管理に気をつけ、欠席のないようにする。
- その日のうちに学習の振り返り（復習）を行う。
- ランニングや筋力トレーニング、ストレッチなど日ごろから基礎トレーニングを行う。

6 定期テスト前の取り組みについてのアドバイス

- 授業で配布されたプリントを活用する。
- 教科書、実技教科書（ステップアップ）、ワークなどを活用する。
- 授業での先生の話を中心して聞く。
- 疑問があれば先生に質問する

7 苦手な人の取り組みについてのアドバイス

- 何事にも失敗を恐れずに積極的にチャレンジする。
- 授業の取り組みについてのアドバイスをよく聞き、実践する。
- 記録向上を目指し、繰り返し地道に努力する。
- 提出物を期日までに提出する。

1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）

- 運動の特性に応じた技能を理解するとともに、基本的な技能を身に付ける。
- 個人生活における健康・安全について理解する。
- 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 生涯にわたって運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

2 男女共修年間学習計画と単元(題材)

学期	月	題材名・単元名	内容	達成目標(ねらい)
1 学 期	4	・体づくり運動	・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動	・目的に適した運動を身に付ける。 ・仲間と自主的に関わる。
	5	・陸上競技①	・短距離走・リレー	・基本技能を身に付ける。 ・協力しながら練習に取り組む
		・器械運動①	・跳び箱	・技ができる楽しさや喜びを味わい その技ができるようにする。
2 学 期	6	・陸上競技②	・幅跳び	・基本技能を身に付ける。 ・協力しながら練習に取り組む
		・体育理論	・運動やスポーツの 意義や効果 他	・運動やスポーツの意義や効果と安 全な行い方を理解する。
	7	・新体カテスト	・新体カテスト計測	・測定の方法や測定する体力を覚 える。
3 学 期	7	・水泳	・クロール、平泳ぎ、 背泳ぎ	・各泳法を身に付け、楽しさや喜 びを味わう。 ・長時間続けて泳ぐ能力を身に付 ける。
		・運動会練習	・種目の練習	・種目のルールややり方を覚 える
	9	・傷害の防止①	・傷害の発生要因 他	・交通事故や自然災害などによる傷 害を防止して安全に楽しい中学校 生活を送れるようにする。
10	10	・球技① 「ネット型」	・バレーボール	・基本技能を身に付けゲームを展 開できるようにする。
		・球技② 「ベースボール型」	・ソフトボール	・基本技能を身に付ける。ゲーム を展開できるようにする。
	11	・ダンス	・現代的リズムのダン ス	・みんなで踊ることの楽しさを味 わう。 ・表現を通じた交流ができる。
12	12	・武道 「柔道」	・受け身、固め技 ・投げ技	・技ができる楽しさや喜びを味 わう ・基本技能を身に付ける。
		・陸上競技③	・長距離走	・基本技能を身に付ける。ゲーム を展開できるようにする。
	1	・球技③ 「ゴール型」	・サッカー	・自分の能力に適した課題をつか み技能を高め、記録を高めること ができる。
2	・傷害の防止②	・応急手当の意義と実 際		
3	・健康と環境	・生活習慣病などの予 防 他	・健康な生活と疾病の予防につ いて理解する。	

3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 各領域における「運動の特性や成り立ち」、「技術（技）の名称や行い方」、「関連して高まる体力」、「伝統的な考え方」、「表現の仕方」などの知識習得、理解ができています。 各領域の基本的な技能や動きを身に付け、記録や技に挑戦し、簡易な試合や発表ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 学習ノート・学習カード 定期テスト 小テスト レポート 記録測定 技能テスト 観察
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 学習した知識や技能を活用して、自己の課題に応じた解決ができる。 自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察 学習ノート、学習カード 技能テスト、小テスト レポート
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 各領域に自ら進んで取り組める。 公正に取り組むことができる。 ルールマナーを大切にしようとしている。 お互いに協力できている。 自分の役割を果たすことができている。 相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 出欠席状況 観察、授業態度、発言等 小テスト 学習ノート、カードなど提出物

4 授業の取り組みについてのアドバイス

- 欠席、見学をしないようにする。
- 授業に必要なものを忘れない。（体育着、教科書、保健体育ノートなど）
- 意欲的に授業に参加する。（何事にも積極的にチャレンジする。記録向上を目指して努力する。協力して活動する。準備や片付けに積極的に取り組むなど）
- 学習カードに具体的に授業でできたこと、課題、次回の取組を記入し提出する。

5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- 健康管理に気をつけ、欠席のないようにする。
- その日のうちに学習の振り返り（復習）を行う。
- ランニングや筋力トレーニング、ストレッチなど日ごろから基礎トレーニングを行う。

6 定期テスト前の取り組みについてのアドバイス

- 授業で配布されたプリントを活用する。
- 教科書、実技教科書（ステップアップ）、ワークなどを活用する。
- 授業での先生の話を中心して聞く。
- 疑問があれば先生に質問する

7 苦手な人の取り組みについてのアドバイス

- 何事にも失敗を恐れずに積極的にチャレンジする。
- 授業の取り組みについてのアドバイスをよく聞き、実践する。
- 記録向上を目指し、繰り返し地道に努力する。
- 提出物を期日までに提出する。